

負	け	な	い	
	投	げ	な	い
よ	り	い	議	会

お元気
ですか

寄居議会です

コロナ決算

コロナはなにをうばい、なにをのこしたのか

コロナは何を奪い、何を残したのか

KOE METER 議会が聴いた皆さんの声

今号は28人登場

00686

(2015年～)

No.

102

埼玉県・寄居町議会
令和3年9月定例会
2021年11月1日発行



成果!!

ギカイの **視点**

過程は大切だ。
しかし、「結果」がすべてだ。

今回で5回目となる議会からの提言。5回連続で教育の充実強化を採択。防災・減災は3度目、デジタル化の推進、コロナ禍での経済対策は昨年に続いての提言となりました。16名の議員が全会一致で導き出した4項目。予算措置、事業化はもちろん、何より「結果」を求めたい。

議会発政策サイクル「提言」。
令和4年度予算に対して各議員から提出された計34件の提言を徹底議論。議員16名全会一致の4項目を町長へ。議員個人の考えを上回る「議会の意志」がここにある。

予算

監視

決算

徹底議論

↓ 全会一致の4項目

「つなげよう！ 予算編成へ」

だから今、議会は町に提言する



峯岸議長(左)から
花輪町長へ提言書を
渡す(10月7日)

コロナ決算

コロナはなにをうばい、なにをのこしたのか

コロナは何を奪い、何を残したのか



提言全文は議会HPに掲載しています



すべて目に見える

提言

立ち直れ、地域経済



コロナ禍における
地域経済への支援・強化

稼ぐ力を取り戻すための提言

- ・小規模事業者等の活力強化
- ・生活者応援
- ・町内の消費喚起と経済循環の拡大

提言

新たな日常をつくる原動力

デジタル競争力ランキング(世界競争力年鑑2020)

1位		アメリカ	韓国		8位
2位		中国	イギリス		13位
3位		シンガポール	中国		16位
		デンマーク	日本		27位

デジタル化の推進

デジタルインフラ整備のための提言

- ・行政手続きのオンライン化
- ・ペーパーレスの推進
- ・マイナンバーカードの普及拡大
- ・AI等を活用した業務の効率化

提言

守る!! 生命・身体・財産



防災・減災

くらしを守るための提言

- ・自主防災組織の強化及びリーダーの育成
- ・わかりやすい防災情報の提供
- ・河川の浚渫(土砂等の撤去による流下能力の改善)

しゅんせつ

提言

未来への投資



教育の充実強化

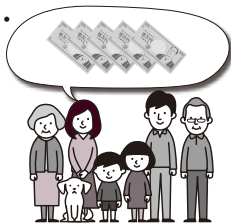
人を育てるための提言

- ・ICT活用を支える体制の整備、充実
- ・児童・生徒の学力向上対策
- ・コロナ禍における児童・生徒の心のケア及び体力の維持・向上

提言

●歳入の内訳

- ・町民1人に10万円支給や感染防止対策・企業支援など国庫支出金54.7億円(前年比37.7億円増)の超大型支出
- ・町税は1.3%減とほぼ横ばい



依存財源

9.6億円	12.7億円	54.7億円
-------	--------	--------

県支出金 地方交付税 国庫支出金

10.9億円	11.5億円	17.0億円
--------	--------	--------



決算の詳しい内容は「広報よりい11月号」をご覧ください

ここに注目「県内ナンバーワン」

ギカイ議論

コロナ禍での決算。町の財政状況は。



吉田議員

財政力指数

地方公共団体の財政力を示す数値。値が高いほど「財政力が強い団体」ということになり、1を超えると、普通交付税の交付を受けない。

令和2年度

0.827

※令和元年度は「0.831」

県内では

23町村中 63市町村中
4位 30位

経常収支比率

経常的な一般財源がどの程度経常的な経費に充てられているかを示す指数。高い＝義務的経費(人件費・公債費等)以外に使える財源に余裕がないことを示す。

令和2年度

79.2%

※令和元年度は「83.1%」

県内では

23町村中 63市町村中
1位 1位

財政調整基金

年度間の財源の変動に備えて積み立てる基金。大規模災害の発生や大幅な税収減などがある年度に取り崩しを行う。

令和2年度末

12億1576万円

※令和元年度末11億7719万円

地方債

いわゆる「借入金」のこと。町が公共施設の整備などに必要な資金を、国や金融機関から調達する。

令和2年度

9億8266万円

※現在高 105億6360万円

●財務状況・基金

- ・国庫支出金が大幅増のため、歳入・歳出ともに過去最高額を大きく更新
- ・各基金合計で2億円を超える積み増し
- ・地方債の発行額は大幅減となったが現在高は増加
- ・財政力指数、経常収支比率は良好な状況

コロナ決算

コロナはなにをうばい、なにをのこしたのか

コロナは何を奪い何を残したのか

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態に見舞われた令和2年度。町民生活や町内の産業には大きな影響が出た一方で、町の歳入・財政への影響は小幅なものとなりました。令和2年度決算について①歳入・財政 ②福祉 ③くらし・産業 ④教育 ⑤イベントの5分野について検証します。

わたしたちもひとこと

お互い飲食業で、コロナには翻弄されましたね。問屋さんや食材屋さん、見えない部分で大変な方の心配を、ぜひぜひお願いします。

(左) 今野洋子さん

(右) 飯野佳代子さん

【ともに男衆】

令和2年度
コロナ1年目の
歳入

財政への影響“限定的”

自主財源

令和2年度

160.4億円

49.8億円

12.9億円

10.9億円

9.8億円

町税

その他

その他

町債

令和元年度

127.2億円

50.4億円

12.8億円

10.0億円

14.6億円

ここに注目「影響は来年以降？」

ギカイ議論



田母神議員

問 個人町民税、新型コロナの影響は。
答 令和元年の所得を基に賦課しているため、令和2年度決算での数値においてコロナの影響は少ない。来年度の決算には影響が出る可能性がある。

●町税

	令和2年度	令和元年度
町税	49億7700万円	50億4300万円
町民税 個人	15億4700万円	15億1900万円
法人	2億9000万円	3億9600万円
固定資産税	26億4300万円	26億4600万円

●町税の内訳

- ・町民税(個人)は令和元年の所得が基準となるので、コロナの影響を受けていない。
同じく固定資産税は評価替え年度ではないので、こちらもコロナの影響なし。
- ・町民税(法人)は27%減となり、コロナの影響によるものと思われる。



「日常」は
いつ戻る



ギカイ議論



原口議員

問 ふるさと納税が昨年度より47件、136万5000円増加。成果と課題は。
答 クレジット決済の導入や、ふるさと納税サイトに掲載。今後は企業等に制度を周知し、返礼品目を増やしたい。

寄居町のふるさと納税推移

平成25年度	42万円
平成26年度	87万円
平成27年度	114万円
平成28年度	164万円
平成29年度	322万円

平成30年度 819万円
令和元年度 1088万円

令和2年度は

1225万円



ギカイの視点

町民感覚と 決算数字にズレ

今回の決算の大きな特徴は、歳入において国から54.7億円(前年比37.7億円増)の支出があったこと、そして基金・地方債・財政力・経常収支ともに良好であるということ。町民生活や経済活動の制限・苦況に反して、決算数字上では町に大きなダメージはなかったことになる。しかし、コロナ禍の影響は単年だけでなく複数年に及ぶと考えられるため、数字に表れない影響は今後も大きいと言わざるを得ない。

寄居町高齢者スポーツ大会



新しい生活様式での健康づくりに期待

寄居町民の死亡原因（数字は令和元年度）

1位…がん：132人	（県平均の1.01倍）
2位…心疾患：61人	（ " 1.03倍）
3位…脳血管疾患：45人	（ " 1.35倍）
4位…肺炎：34人	（ " 1.06倍）

健康長寿は誰もが願うもの。そのためにも原因と結果を分析し、対策と意識の向上が不可欠。

新型コロナの影響で

できなかったこと・縮小したこと

※（ ）減少額

- 人間ドック・健康診断（▲800万円）
- 国保医療費（▲8900万円）
- こども医療費（▲2200万円）
- 100歳体操（▲22万円）
- 高齢者スポーツ大会（▲3万円）
- 各種検診（がん検診等）（▲546万円）
- 健康まつり・ラジオ体操（▲60万円）

ここに注目！

国保受診者は年間1万5162人減。
こども医療受診者は年間1万5127人減。

令和2年度決算
支出をひもとく

福祉編

受診控え、医療費大幅減

高齢者スポーツ大会や健康まつりの中止、子育て支援センターの5ヵ月間閉鎖、受診控えによる医療費、各種検診費などが大幅減額となった福祉部門。
一方で、民営化される用土保育所、病後児保育事業の準備が進められました。

みなさん
お元気ですか



地域の高齢者同士で顔を合わせる機会が減ってしまった…
みんなの健康が心配です

あさみ
浅見タカ子さん（西部）

コロナ決算

コロナはなにをうばい、なにをのこしたのか

コロナは何を奪い、何を残したのか

ギカイ議論

健康診断
子育て応援



岡本議員

問 特定健診、人間ドック・脳ドックの受診率が減少した理由は。

答 コロナ禍により、医療機関等、健診会場での「3密」を避けるため、被保険者の受入れの休止・制限を行ったため。

問 すくすく子育て応援特別給付事業の支援内容は。

答 国の「特別定額給付金事業」の給付基準日以後に生まれた子どもにも、町独自に乳児1人につき10万円の給付事業を実施。



中嶋議員

ギカイの視点

長引くコロナ 高齢者の健康が心配

コロナ感染への懸念から医療機関への受診、検診等が減少し、医療費は大幅ダウンとなった。健康長寿県下ナンバーワンを目指してはいるが、現状では平均寿命、健康寿命ともに県内下位にとどまっている。高齢者スポーツ大会、100歳体操、老人クラブ活動なども中止となり、高齢者の「人と接する機会」の減少による心身の健康が気がかりである。

わたしも
ひとこと



当たり前におしゃべりをして、美味しいものを食べて気兼ねなく過ごせる時間を心待ちにしています。普通が一番幸せですね。

よしだみつ恵 吉田光枝さん【折原】

密を避け 顔を合わせる機会も減少

「笑顔を忘れていませんか？」



子どもや高齢者の「心と体の健康」に大きな影響をもたらす「人とのつながり」

注目のData「寄居病?! 脳血管疾患」

※数字は令和元年度。順位は県内63市町村中

平均 寿命	男性	80.58歳	女性	86.53歳
		(46位)		(51位)
健康 寿命	男性	17.30歳	女性	19.94歳
		(55位)		(59位)

健康寿命とは…65歳以降、健康でいられる期間のこと。

コロナ禍でも

できたこと・実施したこと ※ () 事業額

- 新型コロナワクチン接種準備 (1077万円)
- 高齢者向け自宅でできる運動パンフレット (80万円)
- 高齢者インフルエンザ予防接種事業 (3726万円)
- 用土保育所民営化
病後児保育事業 (1億7665万円)
- すくすく子育て応援特別給付金 (1300万円)

ここに注目!

敷地面積は3300平方メートル。児童定員95人(通常保育91人、病後児保育4人)でスタート。



令和3年3月28日 14:17 商店街
 どう戻すのか
 あのにぎわい

つながりがなければ不可能。行動抑制によって左右された個人消費。
 「明けない夜はないこと」を信じて、進む。

新型コロナの影響で

できなかったこと・縮小したこと

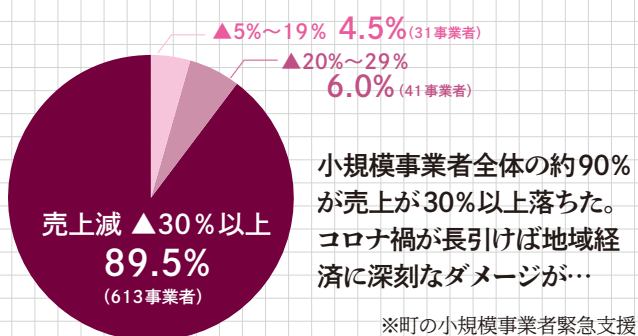
※ () 減少額

- 防災訓練 (▲60万円)
- 桜沢産業団地 2社辞退
- 公民館運営事業 (▲537万円)
- ごみゼロ運動

ここに注目！
 5社進出の予定が、
 コロナ禍の影響で
 2社辞退。5区画
 すべてでの操業が
 待たれる。

注目のData 「9割が30%以上の売上減」

売上が落ちた事業者割合



※町の小規模事業者緊急支援
 事業の申請があった685件中

令和2年度決算
 支出をひもとく

くらし
 産業編

人流減で大打撃!!

町民1人に10万円支給。新型コロナウィルス対応地方創生臨時交付金
 3億7230万円。国からの大きな支援はあったものの、くらし・産業は大
 混乱。二度の緊急事態宣言発出も感染拡大はおさまらず。

早く乾杯
 したい!



仕事柄、影響が少なくて助かりますが、
 飲食業の友人たちは苦境に喘いでいます。
 正直者が馬鹿を見ないように……

折笠賢太さん (鉢形)

コロナ決算

コロナはなにをうばい、なにをのこしたのか

コロナは何を奪い、何を残したのか

ギカイ議論

コロナ禍でもくらしを守る！



問 町内防犯灯2830基全てをLED化した効果は。

答 年間で電気代407万円減。維持管理費177万円減。合計で584万円の減額。またCO₂排出量は年間で159トン減となり、カーボンニュートラルにも資することになる。

問 住宅改修資金補助制度。改修件数と事業効果は。

答 56件の補助を行い、約7400万円の事業効果があつた。

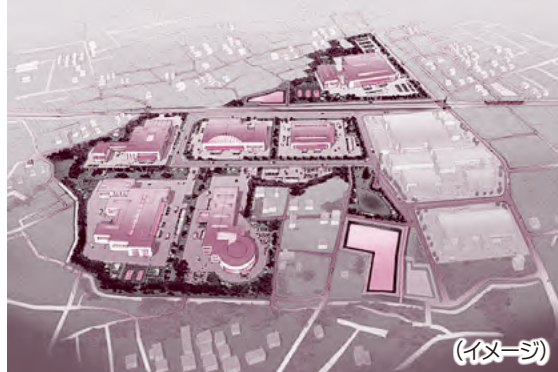


問 コロナ禍で売上げが減少した事業者を支援する小規模事業者支援事業を2回行った。今後も実施する考えはあるか。

答 国からの補助金等の動向や今後の状況を見極めて検討していく。

問 大規模盛土安全確認事業の実施状況は。

答 県が実施した調査を基に、大規模盛土の現地踏査を行い、危険度等を調査。また、今後さらに詳細な調査を行うため、調査の優先度評価を行った。



(イメージ)



人間の経済活動のほとんどは 他者との「再起動」の原動力はどこにあるのか？

ギカイの視点

感染防止と経済の両立、難しく

くらしや仕事の中で人流を抑制しつつ、経済も回していかなければならないという難しい分野。

町民1人に10万円の支給や小規模事業者への緊急支援、店舗の休業補償など、国からのさまざまな支援はあったが、感染拡大には歯止めがかけられなかった。「人の移動の自由」という根源的な権利の制限が妥当であるか否か、その際の補償は十分できるのか、感染症等の対策に課題と教訓を残す結果となった。



わたしもひとこと

自粛による巣ごもりで農産物直売所は売上増。高齢化で農家は減。若者が興味を持ち、やりがいのある農業・事業へ支援をお願いします。

にいぼりのあひる
新堀宣洋さん【男食】

コロナ禍でも

できたこと・実施したこと ※ () 事業額

- 特別定額給付金 ※1人10万円 (33億円)
- 子育て世帯臨時給付金 ※1人1万円 (3458万円)
- ひとり親世帯臨時給付金 ※1世帯5万円 (1879万円)
- 避難所開設キット購入 (37万円)
- 電子図書館 (1121万円)
- 水道基本料金50%減額 (4335万円)
- 小規模事業者緊急支援 (1億2885万円)
- 防犯灯LED化 ※10年リース (6758万円)
- 行政区・感染症対策 (662万円)

ここに注目！

蔵書冊数19万5335冊に対し、電子図書は2784点。利便性向上に一歩前進。

大きな変化 苦悩と進歩の1年



急激な変化に対応しようと頑張った子どもたちに最大限のエールを。

より・E小学生英語塾参加者

令和元年度

57名

令和2年度

78名

国際化の時代に不可欠な英語力。中学生の英語力、小学生の英語への関心は年々高まっている。

新型コロナの影響で

できなかったこと・縮小したこと

※ () 減少額

- 3ヵ月間 小中学校休校
- 子どもギネス大会 (▲39万円)
- 学校プール授業 (▲40万円)
- 人権教育 (▲250万円)
- 中学生
海外相互交流事業 (▲582万円)

ここに注目！

アメリカ合衆国メアリズビル市との交流事業。過去5年間で28名の中学生を派遣。26名を受け入れ。

令和2年度決算
支出をひもとく

教育編

小中学校、3ヵ月休校

令和2年3月2日～5月31日

史上初の全国の小中学校3ヵ月休校。夏のプール授業や修学旅行もすべて中止に。一方、タブレットを使い、オンラインでの授業が始まるという大きな変化の1年となりました。子どもたちへの影響は……。

配慮に
感謝♪



小6の息子はタブレットをすぐに使いこなし、
下の子たちにも好影響だと思っています。
コロナ禍の配慮に感謝です

伊藤 恵さん（鉢形）

コロナ決算

コロナはなにをうばい、なにをのこしたのか

コロナは何を奪い、何を残したのか

ギカイ議論

男衾中、
建替えか、改修か

(男衾中学校建替えについては、大規模改修して、長寿命化を図るとの方針転換の発表を受けて)



問 今になって方針転換をするならば、まず建替え

が必要か否かの調査を初めにすべきだった。建替えありきの進め方をしてきたところに問題があるのではない。また、調査結果については公表していただきたい。

答 これまでの調査は男衾中の建替えを考える上で必要な調査だった。結果については公表する。

ギカイの視点

学びを止めるな!!

突然の小中学校3ヵ月休校は、子どもたちはもちろん、家庭・保護者の仕事などにも大きな影響があった。修学旅行をはじめとする学校行事の中止は、子どもたちにとっては大変残念なこと。

タブレットを使っのオンライン学習が前倒して始まったが、どんな事態になっても対応できる「質の高い学習の保障」を強く望む。



わたしもひとこと

学校の授業での気づきによる学習に勝るものはないですが、子ども「はじめて」に関われることはうれしかったです。

ふくしま 福島あずささん【鉢形】



長期休校や徹底した感染予防での学校生活。
行けなかった修学旅行、コロナ禍で塗り替えられた思い出のアルバム。

注目のData「レッツ・トライ!」

中学生の英検3級・準2級取得率

	令和元年度	令和2年度
3年生	27.4%	34.4%
2年生	12.6%	14.6%

コロナ禍でも

できたこと・実施したこと ※ () 事業額

- 学校消毒、備品購入 (2500万円)
- 小中学校GIGAスクール
タブレット活用 (650万円)
- 中学3年生へ1人3万円 (744万円)
- 修学旅行・スキー教室キャンセル料 (133万円)

ここに注目!

小1~中3まで全児童生徒2015人にタブレットを貸与。
小中連携、学校の枠を超えて授業を展開中。



お祭り
大好き！

令和2年度決算
支出をひもとく

イベント編

すべて中止!! その影響は？

お祭り、イベント、大人数での集会等、すべて中止となった令和2年度。この状況はコロナ禍2年目の令和3年度も続いています。交流の減少は何をもたらすのか。

地域の人たちとつくりあげてきたお祭りが
できず、寂しいです。お囃子^{はやし}を後輩に
受け継いでいけるか不安……

福島聡一郎さん（市街地）

わたしたちも
ひとこと

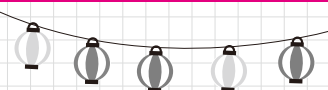
コロナで町のイベント中止が続いていますが、来年は感染対策をしてお祭りや産業祭が開催され、少しでもにぎわいが戻ると嬉しいです。
のざわめく
野澤和廣さん・綾花さん
【用土】



注目のData「15万2000人」

観光入込客数（※令和元年度実績）

水天宮祭り	60,000人
北條まつり	50,000人
ふるさとの祭典市・クラシックカーパレード	17,000人
産業文化祭	14,000人
秋祭り	7,000人
夏祭り	4,000人
お祭り、イベントなどの中止により、観光入込客数、交流人口は大幅減。その影響は？	



にぎわいと交流絶えた令和2年度 復活待たれる伝統文化

次のページは

「平均点 76・5点」議員はこう評価した

コロナ禍1年目の町政運営



変化を余儀なくされる地方創生の視点。アフターコロナは、それぞれの安心・安全に対する意識が高まって暮らし方の選択が多様化する。かつては人や集まりの「にぎわい」の創出に力を入れたまちづくりの「視点」も大きく変わってくる。

ギカイの視点 惰性では 続かなくなる

すべてが中止となったお祭り、イベント。にぎわいや人とのふれあいがなく、寂しい1年だったという声もあれば、年々担い手が減る中で、毎年行わなくてもいいのではないかとの声も。

令和2年度に続き、本年度も中止が相次ぎ、イベントは2年間休止状態に。イベント推進派も縮小派も、アフターコロナのイベントのあり方を考える貴重な時間としたい。

新型コロナの影響で

できなかったこと・縮小したこと

- 敬老会 (▲275万円)
- 北條まつり (▲780万円)
- 水天宮祭 (▲700万円)
- 産業文化祭 (▲300万円)
- 駅伝競走大会 (▲148万円)
- クラシックカーパレード (▲80万円)
- 町民健康増進ウイーク

※ () 減少額

ここに注目！

令和元年度は75歳以上5232人中2887人が出席。91歳以上も71人出席されました。



わたしも
ひとこと

新型コロナ感染で各イベント中止。新たな生活様式で、地域コミュニティづくりのスタート。各自がモラルを持ったイベントを。

うちだまっや 内田哲也さん[男会]



わたしも
ひとこと

子どもの頃、みんなで集う催事の楽しみを知れば知るほど、地元が愛おしくなりました。早く子ども達にもその楽しみを味わってほしいですね。

すぎただいすけ 杉田大亮さん[鉢形]

評価した!!

コロナ禍 1年目の町政運営



峯岸克明 議長

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態に見舞われた令和2年度。コロナ1年目となった昨年度の町政運営を、議員はどう評価したのか。決算審議を踏まえての点数・コメントとともにお伝えします。

決算に賛成 **90点** 保泉周平議員

安全防犯灯
LED



町内防犯灯を蛍光灯からLEDに切り換えたことにより、環境・管理・経費削減が町内の活性化の一翼を担う。事業ノウハウを評価。

決算に賛成 **90点** 稲山良文議員

防犯灯の
LED化



防犯灯のLED化事業を加速させ、維持管理費、環境負荷、電気料を削減。管理台帳を作成したことで維持管理を簡素化できた。

決算に賛成 **80点** 原口 孝議員

コロナ禍
決算審査



町税の収納率は現年課税分98.8%と努力が認められる。コロナ禍で様々な事業促進を図ったが、コロナの影響が事業に出ている。

決算に賛成 **85点** 岡本安明議員

すすめ
公設浄化槽



町は国県も推奨する公設浄化槽事業を進めています。コロナ禍で集団説明会も開けず、職員が個別に回っていますが苦戦しています。

決算に賛成 **65点** 大北久勝議員

成果説明
透明性?



総合的には健全な財源運用だったが、男衾中学校建替調査の説明は透明性に欠け、町民、議会のニーズに応えたいと言えない。

決算に賛成 **65点** 権田孝史議員

つぎは
未来住宅



男衾駅東口整備事業が進む。男衾の玄関として新たにスタート。続いて未来の住宅づくりで「住みたくなる寄居町」に前進。

決算に反対 **55点** 田母神節子議員

先行き見えず
不安



コロナ禍でも町政は黒字で健全。町民生活は自粛の連続で疲弊。ケア労働者の負担心労は増大。光を当てた対応になっていません。

決算に賛成 **55点** 吉田正美議員

下水道整備
順調!



男衾駅西地区で順調に進んでいる下水道整備を評価。令和6年度で男衾駅周辺地区でも100%完成。駅を中心とした男衾拠点化に前進。

決算に賛成 **65点** 笠原則夫議員

少ないか?
土木費



道路改良事業を中心に、台風後にしては少ないのでは? 中学校3校維持の確認が取れたのは嬉しい。タブレット移行順調が良い。

コロナ決算

コロナはなにをうばい、なにをのこしたのか

コロナは何を奪い、何を残したのか

令和2年度決算

監査委員はこう見る

新型コロナの影響を色濃く反映

町の財政は健全。前期基本計画総仕上げに向けた施策・事業の本格展開、所定の成果を認定。

「コロナ禍でも健全財政」を評価

概要

財政は指標に照らして良好な状態。町税が7年度ぶりに50億円を下回ったが、社会保障費の増加等、コロナ後の厳しくなる財政需要に今後もの確な判断を求める。

ここが課題

- 1 「町有資産の活用、滞納対策の強化などポストコロナを見据えた堅固な財政基盤の構築を」町税収納率は前年度比0.2%低下の97.2%（現年滞繰合計 県内63市町村中48位）
- 2 「健康寿命県下No.1達成は道半ば」65歳健康寿命は県内63市町村中、男性55位、女性59位（県内低位のまま）
- 3 「高齢化の急激な進行による扶助費の増加に留意」町独自の保健事業の取り組みに期待
- 4 「低所得者層への対応」（生活保護率1.59%（県1.32%・全国1.64%）。県・国では前年度に比べ減少したが、寄居町は増加）



今後、財政需要が予想される「行政のデジタル化」や「脱炭素社会」への対応を

鈴木詠子 監査委員



識見を有する者から選任される委員（花輪代表監査委員）と、議会から選任される委員（鈴木監査委員）があり、町の財務状況が効率的に行われているかを監査します。

議員はこう

100点

決算に賛成 **90点** 津久井康雄議員

町内防犯灯LED



町内全域の防犯灯をLED灯に切り換えたことにより維持管理経費・環境負担・電気料金の削減。また防犯対策や脱炭素も図られた。

90点

決算に賛成 **90点** 佐藤理美議員

町内防犯灯LED



町内の防犯灯2830基の全てを10年間のリース方式によりLED化。これによりCO₂の削減・維持管理費の削減が図られた。

80点

決算に賛成 **80点** 中嶋文雄議員

コロナ町独自施策



すくすく子育て応援特別給付事業。令和2年4月28日以降誕生の乳児130人に対し1人10万円を給付。町独自施策を評価。

70点

決算に賛成 **75点** 吉澤康広議員

ウィズコロナ



新型コロナウイルスの感染拡大が長期化している中で、町民に寄り添った予算執行が行われたと思う。

60点

決算に反対 **55点** 大澤 博議員

地域経済に活性を



予算の10倍以上経済効果がある住宅改修資金補助事業は、84万円増額で事業効果7400万円。さらなる予算増と利便性向上を。

平均点
76.5

白熱議論を経て 令和2年度 各会計決算を認定 町民の幸せ願い「賛成・反対」

一般会計

討論
反対

大澤 博議員

コロナ生活支援を高齢者へ

中小事業者には新型コロナ支援金が設けられています。生活困窮の高齢者にも支援を行うべき。

討論
賛成

保泉周平議員

決算額は大幅な増加

新型コロナウイルス感染症拡大防止策や経済支援策で翻弄された1年を新規事業等で工夫した決算。

討論
賛成

稲山良文議員

中央通り線、電線地中化

本事業は初めて計画実行される事業で完工された暁には素晴らしい街並みが創設され、期待が持てる。



初めての接種に少し緊張しましたが、スムーズかつ3密回避の対応で安心できました。

国民健康保険特別会計

討論
反対

田母神節子議員

国保税の値下げで皆保険に

社会保障としての皆保険。安心して払える保険料であるべき。困難な時こそ保険料の値下げは必要。

討論
賛成

笠原則夫議員

納税額は前年度比22%増加

国保体制は今後も重要施策にて、持続可能な医療制度として、引き続き国保税収納率を向上させたい。

討論
賛成

原口 孝議員

国民皆保険制度を担う

住民医療や健康の増進に貢献。被保険者に大きな負担が生じないように、町の努力と細やかな対応を望む。

後期高齢者医療特別会計

討論
反対

田母神節子議員

世界に例のない悪制度廃止

75歳になって個人の責任で医療費を払う悪制度は世界に例がない。個人負担の倍化も許せない。

討論
賛成

中嶋文雄議員

高齢者に安心の医療を

後期高齢者医療制度は、高齢者医療の要となっている。健全な制度運営と更なる執行の努力を要望。

水道事業会計

討論
反対

大澤 博議員

基本水量を10㎡に変更を

高齢化と単身家庭の増加で使用水量10㎡以下の家庭の増加により、基本水量料金を変更すべき。

討論
賛成

権田孝史議員

日常生活に重要な水道事業

水道事業は、365日、24時間安定供給が使命。日常生活の重要なライフラインの1つ。

寄居町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の制定

県内初！下限面積の規定を撤廃（3000㎡未満すべてを対象）

この議案の内容は

町への悪質な土地の埋立て行為を未然に防止するための条例案が提出され全員賛成で可決されました。

- ①許可を必要とする事業の下限面積の規定を撤廃（現行500㎡以上3,000㎡未満→改正後3,000㎡未満全てに許可が必要に）※適用除外あり
- ②違反者に対する罰則を規定（2年以下の懲役又は100万円以下の罰金）
- ③事業主の欠格事項の強化（暴力団員等）

賛成討論がありました

画期的な整備基準を評価

吉田正美議員

男衾赤浜地内での悪質な事業が発端となった。無秩序な開発への町ができる最大限の罰則規定等、積極的な整備を評価する。



「悪質な埋立て」防止に期待

8/31~9/24(25日間)
公開します 9月定例会 審議議案と議員の賛否



平成20年以降の議決結果を議会ホームページで公開

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：×	結果	権田孝史	保泉周平	大北久勝	笠原則夫	中嶋文雄	吉澤康広	大澤博	津久井康雄	鈴木詠子	峯岸克明	岡本安明	佐藤理美	稲山良文	原口孝	田母神節子	吉田正美	
全賛…全員賛成で可決・認定・採択 賛多…賛成多数で可決・認定・採択 賛少…賛成少数で否決・不認定・不採択																			
令和2年度 寄居町歳入歳出決算の認定																			
一般会計（歳入160億4276万円・歳出154億996万1000円） 国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における特別定額給付金給付事業や地方創生臨時交付金等を活用した様々な事業展開により、歳入は26.1%、歳出は27.1%の大幅増加となった。	賛多	○	○	欠	○	○	○	×	○	欠	（注）議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します（その場合は「裁」と記載）。	○	○	○	○	×	○		
国民健康保険特別会計（歳入37億3884万円・歳出36億2908万円） 税率改正により保険税収納額が前年度比22.3%増加。1人当たりの医療費は対前年度比1.3%減の37万998円となった。	賛多	○	○	欠	○	○	○	×	○	欠		○	○	○	○	×	○		
後期高齢者医療特別会計（歳入3億9774万1000円・歳出3億9723万2000円） 被保険者数は高齢化の進展に伴い、対前年度比12人、0.2%増の5187人。1人当たりの医療費は対前年度比8.8%減の73万5820円となった。	賛多	○	○	欠	○	○	○	×	○	欠		○	○	○	○	×	○		
公設浄化槽事業特別会計（歳入1089万4000円・歳出1075万8000円） 用土駅西側地区で1基、鉢形地区で7基、合計8基の設置工事を実施。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
水道事業会計（収益的収入9億3621万5191円・資本的収入1753万200円/収益的支出8億6052万5808円・資本的支出3億5785万222円） 年間総配水量は463万3980㎡で、対前年度比1.5%、6万9991㎡の減となった。	賛多	○	○	欠	○	○	○	×	○	欠		○	○	○	○	×	○		
下水道事業会計（収益的収入6億396万9361円・資本的収入1億6022万3080円/収益的支出5億8857万8481円・資本的支出2億5492万6378円） 公共下水道事業、農業集落排水事業を令和2年4月1日から公営企業会計による会計処理に移行。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
令和3年度 寄居町補正予算																			
一般会計〔3回目〕3億8874万4000円（3.4%）増額 前年度決算額の確定や、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業及び新型コロナウイルスワクチン接種事務に係る所要額の追加等によるもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	（注）議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します（その場合は「裁」と記載）。	○	○	○	○	○	○		
国民健康保険特別会計〔1回目〕755万9000円（0.2%）増額 事業費の確定等に伴い、所要額を補正するもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
後期高齢者医療特別会計〔1回目〕500万8000円（1.2%）増額 前年度決算額の確定等に伴うもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
水道事業会計〔1回目〕 業務実施に必要な引継ぎ期間及び研修期間を設けるため、令和3年度に入札及び契約の手続きを行い、令和4年度当初から円滑な業務実施を実現するため、限度額を2650万円と定め、債務負担行為を設定するもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
下水道事業会計〔1回目〕：収益的支出190万7000円増額 公共下水道工事に伴い発生した不良残土等処分のための委託料及び職員の安全衛生教育講習受講研修費を追加。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
条例の制定・一部改正・廃止																			
寄居町事務手数料条例の一部改正 行政手続きにおける個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、規定を整備するもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	（注）議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します（その場合は「裁」と記載）。	○	○	○	○	○	○		
寄居町高額療養費貸付基金条例等の廃止 医療保険制度の改正に伴い、基金等の必要性がなくなったため、規定を廃止するもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
寄居町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正 健康保険法等の改正に伴い、規定を整備をするもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		
寄居町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正 新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金の支給に係る適用期間を延長するもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		
寄居町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の制定 生活環境に著しく影響を及ぼす土地の埋立て等の行為を未然に防止するため、規定の整備を行うもの。※詳細はP.16	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
寄居町道路占用料徴収条例の一部改正 道路占用料の徴収について、規定を整備するもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○		
企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 指定管理職員に係る手当について、規定の整備を行うもの。	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		
議員提出議案																			
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	○	

※101号の記事中に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正いたします。 ※欠席：欠

すずき あい すずき かな
P3（誤）鈴木 愛さん→（正）鈴木 愛さん

議員が聞いた！ 今とこれから 一般質問

9月定例会では16名中7名が登壇しました



町のさまざまな課題等について、議員が自身の提案も含めて、町に考えを聞くのが「一般質問」。ここでは、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。

スマホで議会を見よう！

寄居町議会 議会中継



見たい会議や議員名を選んで視聴できます。注）公開までには、一定の期間を要します。

ご存じ
ですか？ **SDGs**
エス・ディー・ジーズ



Sustainable（持続可能な）
Development（開発）
Goals（目標）

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

誰一人取り残さないようにするために、世界で取り組む17の共通目標。（寄居町でも、第6次寄居町総合振興計画後期基本計画において、『これからの「持続可能なまちづくり」には持続可能な開発目標であるSDGsの視点を取り入れていくこと』としています）。



※各議員の政策提案に関連する目標ロゴを掲載しています。



政策提案

実効性ある男女共同参画の推進を！



問 日本のジェンダーギャップは、世界156か国中120位と大きく遅れています。新型コロナウイルスの感染拡大は、深刻なジェンダー格差を浮き彫りにしました。雇用、自殺、性犯罪等々。当町のあらゆる分野において、ジェンダー平等社会の実現に実効性のある計画が必要。そのひとつが県内市町村で導入が進む「同性パートナーシップ制度」で、導入を機にまちへ移り住むカップルもいると聞きます。制度の創設について伺います。

理解増進の啓発・教育が必要

答 まずは町内での性的少数者の方々に対する理解の増進を図るための啓発や教育を進めることが必要であり、現時点では導入の考えはありません。

ジェンダー

田母神節子議員
たもがみせつこ

同性
パートナーシップ制度創設は



その他の質問「18歳未満で家族の介護やケアを担うヤングケアラーへの支援」



政策提案

高齢者のエアコン・補聴器へ支援を

生活支援を

大澤 博議員
おおさわ ひろし

エアコン・補聴器、購入助成は



問 新型コロナウイルス感染症拡大で、自宅で過ごす時間が増えた高齢者が、エアコンが無く、熱中症で亡くなる事故が起きています。また、加齢による聴力低下で会話が困難になることで、うつ病や認知症の発症が高くなります。予防には補聴器の早期装着が必要です。ともに、高価で買えない高齢者への支援について伺います。

助成の考えはありません

答 エアコンは月々わずかな負担で設置が可能なので、助成は考えていません。経済的困窮により困難な方の相談には応じます。難聴の程度により障害者手帳の交付に該当となる場合があり、該当すれば補聴器の補助が受けられるため、助成の考えはありません。



安心・安全な生活を過ごすための支援を

その他の質問「住宅改修資金補助制度」



政策提案

脱炭素に実効性のある施策の展開を

脱炭素社会

佐藤理美議員
さとうりみ

脱炭素社会推進の取組は



問 「改正地球温暖化推進法」が今年5月、可決・成立し、最大の柱に「脱炭素社会」の実現が法的に位置づけられました。また「2050年までに脱炭素社会の実現を旨として、国民並びに国、地方公共団体、事業者及び民間団体等の密接な連携の下に行われなければならない」と明記されました。今後町として地球温暖化対策を含め、脱炭素社会に向けた取組を伺います。

方向性や課題を整理し進めます

答 これまでも低炭素社会実現に向けて取り組んでいますが、法律の改正により、今までの取組を行う必要性が考えられます。新たな方向性や課題を整理し、推進したいと考えています。



再エネ促進区域設定市町村の努力義務!

その他の質問「教員不足の取り組み」

追跡質問▶▶

令和元年第3回定例会、平成30年第4回定例会、平成29年第4回定例会、平成28年第4回定例会でも質問



政策提案

課題達成に向け事業展開を

農林業振興

中嶋文雄議員
なかしまふみお

策定後の農林業振興ビジョンは



問 農林業を取り巻く環境は益々厳しさを増しています。その中で「新規参入の促進と意欲ある農業者育成」「耕作放棄地の発生防止・解消」「農業者の所得向上」「森林資源の有効活用」を課題に掲げ、平成30年に寄居町農林業振興ビジョンは策定されました。3年経過した段階ですが、成果を伺います。

未だ解消されない課題が多い

答 計画策定時に捉えた課題解決に向け事業を展開中ですが、担い手育成や耕作放棄地等の課題解消には至っていません。その中で耕作放棄地対策は、定年就農者2名が誕生。また農業者の所得向上を目指し、特産品の「寄居とっとりナス」の普及を図っています。



美味しい! 特産の「寄居とっとりナス」

その他の質問「森林環境譲与税を活用した森林整備」



政策提案

埋立跡地にグラウンドゴルフ場設置

3号埋立跡地。今後の活用方法は



その他の質問「町有山林（常木山）に太陽光発電（メガソーラー）の計画」

問 高齡化社会がさらに進行し、2025年には人口の5分の1を75歳以上が占めます。超高齡社会に直面し、高齡者の居場所づくりや生きがいづくり、健康づくりに対応する施設を設置することが急務と考えます。3号埋立地の跡地活用について、地域住民、町民の意向を十分に考慮しグラウンドゴルフ場設置を提案します。

答 この跡地利用については、今後開催される埋立跡地利用検討会議で検討するため、先行でグラウンドゴルフ場設置に向けた調査研究のみ行う考えはありません。さまざまな観点から検討する必要があると考えています。

さまざまな観点から検討します

跡地を蘇生

いなやまよしあき
稲山良文議員

埋立完了後の跡地利用は



政策提案

水害、土砂災害の激甚化対策急げ



その他の質問「家庭ごみの減量化・資源化の取り組み」

問 気象庁防災対応支援チーム（J-EET）との連携強化や気象防災アドバイザーの活用、災害リスクの高い「ため池浸水想定区域」、「土砂災害警戒区域」に住む世帯への対応について伺います。

答 大変心強い支援として、大規模災害時等は迅速な支援要請ができるよう準備を整え、気象講演会の開催等の活用も研究します。災害リスクが高い場所の要支援者を優先して個別避難計画の作成を推進します。

支援要請の準備を進めます

災害リスク

すずきえいこ
鈴木詠子議員

気象庁防災対応支援チームと連携を



政策提案

危機感をもってワクチン接種推進



その他の質問「鉢形城跡保存整備事業、町道123号線の県道格上げ、企業誘致」

問 接種の現状とワクチン不足による影響への対応、安心で楽しい生活を取り戻すため、正しい情報を危機感を持つて周知する重要性と、今後の対応を伺います。

答 8月23日時点で1回目の接種は1万7082人（全町民の52.44%）、2回目接種は1万4305人（44.0%）、65歳以上は1回目1万364人（93.5%）、2回目9272人（83.7%）です。高齡者への接種は、地元医師会等、多くの協力で順調に進みましたが、現在の供給は希望の3分の1程度。今後も確保に努め、広報誌やHP、SNS等により、接種状況やスケジュールを周知します。（※質問日9月1日）

町民の協力のもと順調に進行

コロナワクチン接種の現状は

12歳以上

はらうち たかし
原口孝議員



総務 経済 「にぎわいのあるまちづくり」再生

観光拠点づくり（寄居駅南口～鉢形城跡）について



夏の風物詩 朝顔。歩道で見つけた「団十郎」



歩いてみようかな

駅を降りると楽しみが増えるような観光施設になるといいね。

いちかわかずお
市川和夫さん（市街地）

私も
ひと言！

や、雀宮公園↓玉淀河原↓鉢形城公園の往復約4キロメートルの回遊ルート、統一感のある観光案内看板の整備、観光客用の駐車場の確保について、意見が交わされました。今後、回遊の見どころなど、観光客呼び込み、にぎわいのある寄居町となるため、調査研究を進めます。

寄居駅南口駅前拠点施設の概要説明を受け、荒川沿いの遊歩道や玉淀河原、雀宮公園の整備状況を調査しました。

文教 厚生 目標「ゼロカーボンシティ宣言」

カーボンニュートラルについて



自動車の脱炭素化技術は“日進月歩”



全員で学習と工夫

まず知ることから始めて、将来の環境保全につなげたい。

さわだえつこ
澤田悦子さん（男衾）

私も
ひと言！

普及拡大や、太陽光発電の普及促進、公用車におけるエコカーの導入状況等について、質疑や意見が交わされました。今後もカーボンニュートラルについて状況を把握するため、次回は地球温暖化や気候変動に関する、専門性の高い研修等を通じて、調査研究を進めるとしました。

ワールドワイドで目指している脱炭素生活のカーボンニュートラル。ゼロカーボンシティ宣言を目標に、温暖化対策等を研究します。



委員会レポート

新しい観光拠点と新しい環境がキーワード。町内の取組について調査・報告します！

新しい「観光」と「環境」をひもとく

コロナをきっかけに気づいた「本当に大切なもの」

コロナが残したものは、「奪われたもの」だけでしょうか？ 社会全体の課題とされていた「デジタル化」が大きく加速したことで、ハンコ文化など「いらないもの」にも気づいたように、私たち一人一人にも新しい価値観が生まれました。この状況をきっかけに気づいた「本当に大切なもの」と「新しい時間」。町民の皆さんの「良い変化」を聞きました。

テレワークのよさ



権田啓二さん【男・食】

毎日往復4時間の通勤時間がなくなったのは大きいです。メールや電話で即対応しなければならないことはありますが、「出社しなくても自宅で仕事ができる」という点はいいですね。

みんな元気 4世代同居



家族それぞれが趣味を家庭内外で満喫♪
コロナ禍でも、みんなで一致団結して、明るく楽しく過ごしています。

保泉 勝さん【用土】

働く女性の味方



北條慈子さん【折原】

子供が放課後児童クラブにお世話になっています。臨時休校で子どもと向き合える時間が多くなって、指導員さんに悩みや心配事の相談に乗ってもらうようになりました。放課後児童クラブの役割の大きさを再認識しましたね。

対策万全 気分爽快!



大澤 彰さん【男・食】

オートバイでツーリングを楽しんでいます。昨年の緊急事態宣言時は、道路が空いて快適でした。3密を避けられるので、感染防止対策は万全です。

家庭内のデジタル化



船橋幸代さん【用土】

子どもたちが学校から持ってきたタブレットをきっかけに我が家も一気にデジタル化の波が…。ママ同士のネットワークもLINEの活用でかえって強くなりました。

友人関係がより「密」に



田邊寿子さん【西部】

仕事も生活もデジタル化で大きく変化。会えない友人とも、ZOOM飲み会や、オンラインでつながりながら一緒にドラマを見たりと、今まで以上に大切な時間を過ごしています。

議会広報広聴特別委員会

委員長 委員
鈴木 詠子 権田 孝史・保泉 周平
副委員長 大北 久勝・大澤 博
笠原 則夫 原口 孝・田母神 節子

発行責任者（議長） 峯岸 克明

コロナ影響下での決算

EDITORS NOTE. 102

コロナ禍で町民生活や産業に大きな影響を与えた令和2年度の決算。今回は「歳入・財政」「福祉」「くらし・産業」「教育」「イベント」の5項目を取り上げました。来年度に向け、町民に応える活動をいたします。（原口）



「動画で見る議会だより」議会HPで公開中!



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用

次回定例会は 12月3日(金)開会予定

(日程は変更になる場合があります)

請願・陳情を出される方は、11月15日(月) 午後5時までに議会議務局へご提出ください。

お元気ですか

寄居町議会です

No. 102

2021年(令和3年) 11月1日発行

発行：寄居町議会（議長 峯岸 克明）
編集：議会広報広聴特別委員会
〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居一八〇番地一

TEL 048-581-9995

FAX 048-581-6911